

音楽科 授業改善推進プラン

1 児童の実態（課題）

第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
<ul style="list-style-type: none"> ・曲に合わせて体を動かしたり、歌ったりすることを楽しんでいる。 ・まだ打楽器や鍵盤ハーモニカの扱い方が身に付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム遊びや歌うことを楽しんでいる。歌唱としてきれいな音色で、音程に気をつけて歌うことには課題が残る。器楽演奏では、演奏の仕方がまだ身に付いていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拍を揃えて手拍子を打つことはよくできるが、音の響きを感じ取って歌ったり、工夫して表現したりすることに課題が残る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拍に合わせて手拍子を打ったり、歌うこと、音色に気を付けてリコーダーを演奏したりすることができるようになってきた。 ・一人一人がもっと自信をもって活動できるようにしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・やる気が非常にある。歌唱や拍を合わせてリズムを打つことは上手だが、自分の音に向き合うのが苦手な子が多く、リコーダーの技能がやや低い。「こんな音を吹きたい。」という想いや、正しい音程を取れているかを一人一人が理解する力を身に付けたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの音色が優しく、美しい。階名のみも格段に早くなっている。フレーズのとまりを感じて歌うということ、強弱の違いでの身体の使い方をもう少し意識させたい。鑑賞では音色の違いなど、興味をもって演奏が聴けるとなおい。

2 課題や授業の改善策

	第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ・打楽器の扱い方や、鍵盤ハーモニカの指遣いやタンギングに気を付けて、演奏できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音符や休符の意味を覚え、リズム打ちができるようにする。 ・姿勢を整えて、きれいな歌声で歌えるようにする ・打楽器、鍵盤ハーモニカの演奏の仕方を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リコーダーの基礎的な姿勢・技能を身に付ける。 ・音の高さを理解し、音程を意識し、歌ったり演奏したりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の長さを理解し、自分で4拍のリズムが作れるようにする。 ・音の高さを理解し、音程を意識し、歌ったり演奏したりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の長さ・重なりを理解し、音程を意識して歌ったり演奏したりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音の重なりや和音の響きなど、「音楽のもと」を意識して活動することができるようにする。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・音の大小や強弱に気を付けて聴いたり、演奏したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様子を思い浮かべて歌い方や演奏の仕方を工夫できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強弱や、速さを理解し、音色の違いや様子を感じて聴いたり、演奏したりすることができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強弱や、速さを理解し、音色の違いや様子を感じて聴いたり、演奏したりすることの定着を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強弱や、速さなどの「音楽のもと」を理解し、音色の違いや様子を感じて聴いたり、演奏したりすることを定着できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・強弱や、速さなどの「音楽のもと」を理解し、音色の違いや様子を感じて聴いたり、友達と意をもつて音楽づくりができたたりするようになる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ・遊び歌や体を動かす活動など、遊びの要素を含んだ活動で意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム遊びや友達と音を合わせる活動を通して、楽しみながら意欲的に取り組めるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時活動を通して、友達と拍に合わせて演奏ができるということの気持ち良さを感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時活動を通して、友達と拍に合わせて音を重ねて演奏ができるということの気持ち良さを感じられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時活動を通して、いろいろな調や和声の響きに親しむことができるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常時活動を通して、いろいろな調や和声の響きに親しむことができるようにする。 ・生涯を通じて音楽に愛好することができるような知識を身に付けるようにする。

※太枠内は、特に重視する内容